

# 平成30年度農地中間管理事業計画（抜粋）

## 1 事業の目的

高齢化等により農業従事者の減少が進むなか、地域農業の中心となる担い手へ農地の集積と集約を進め、農業の生産性の向上と安定的な農業経営の促進に資することにより本県農業生産基盤の持続発展に資することを目的として農地中間管理事業その他農地集積に関する事業を行う。

## 2 事業の内容

### （1）農用地等についての農地中間管理権の取得

人・農地プランが作成されている地域を中心に、農地所有者や地域からの申請や、農地利用の効率化を図る際に必要な農地がある場合に、その所有者等と協議のうえ農地中間管理権を取得し農地を借り入れる。

目標面積：1,100ha

### （2）農地中間管理権を有する農用地等の貸付け

借り受け希望農家等を公募し、調査した上で、農用地利用配分計画を作成し、知事の認可を受けたうえ、農用地等を貸し付ける。（1,092ha）

### （3）農用地等の改良、畦畔除去等利用条件の改善

借り受けた農地のうち、畦畔の除去による大区画化等の利用条件の改善工事を実施する。（13ha）

### （4）農用地等の維持管理

農地中間管理権を有する農用地等について、貸付けを行うまでの間、草刈り等の維持管理等を行う。（8ha）

## 3 事業の推進

愛知県・市町村・農業委員会・農協等の関係機関と連携し協力を得ながら、県が定める「農地中間管理事業の推進に関する基本方針」及び「農業経営基盤強化促進基本方針」に即して、当事業に積極的に取り組む。